

小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>

37
2014年4月11日発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを実践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを実践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●今日4月11日(金)のプログラム

◎「会員卓話」 高木 正光 会員

●来週4月18日(金)のプログラム

◎職業奉仕委員会担当例会(夜間例会)
点鐘18:30～ 於小樽マリンホール
「松前神楽」鑑賞会

●再来週4月25日(金)のプログラム

◎外部卓話
スピーカー 佐山 公一 氏(小樽高大教授)

●第36回例会報告 4月3日(木) 「小樽市民国際交流会議」中間報告 & 慰労会

■国歌斉唱 ■「君が代」

■ロータリーソング ■「四つのテスト」

■会長報告 ■吹越会長

RI戦略計画であるロータリー財団「未来の夢計画」を受け昨年4月の地区協議会終了と同時に並行的に奉仕プロジェクト委員会を開き各委員長にメインテーマを決め、案を持ち寄り職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・財団委員長それに地区補助金管理セミナーに出席し内容を熟知しております宮川副会長を入れ6人と各5名の委員長が立案したテーマについて「未来の夢計画」に合致するか検討をかさねた結果の「小樽市民国際交流会議」であります。私共小樽南ロータリークラブが立案し、3クラブが力をあわせ初期の目的を果せたことができました。メインテーマ「築こう世界の相互理解進めよう積極的国際交流を」でありその上でデスクッションテーマを3グループに分け、コーディネーター・セレクター・通訳を配し、万全な態勢で会議が進行し、一般参加の皆さま方や俱知安RCの会員からも大変ご好評をいただきました。

岡崎実行委員長・企画立案した松浦企画委員長・当クラブ会員総力を挙げてのこの行事を実施された事大変誇りにおもっております。皆さま方大変ご苦労さでした。今夕はごゆっくりとご歓談下さい。

■幹事報告 ■山村幹事

- ・小林英夫会員が2月上旬に肩靱帯断裂にて入院されております。4月中旬には退院予定です早いご回復を祈念申し上げます。
- ・富永眞秀会員が転勤により、平成26年3月31日退会されました。
- ・斎藤 仁会員より後援依頼：2014年おたる浅草橋オールディーズナイト(7/19-21) 真夏の北運河サウンドエナジー(8/23-24) 理事会において承認されました。
- ・例会変更のお知らせ 小樽RC=4/29 5/6休会
岩内RC=移動夜間例会
点鐘18:30場所 海鮮料理 こぶし

■委員会・同好会報告

◎職業奉仕委員会 本間(清)委員長

- ・4月18日(金)に開催されます 職業奉仕委員会担当例会「松前神楽公演」に会員はもとより会員の皆さま方のご家族・社員の方々等多くの方々のご鑑賞をお待ち申し上げます。万障お繰り合わせのうえご参加下さいますよう重ねてお願い申し上げます。各報道機関・市老連等・各種団体にもご参加を呼びかけております。



◎社会奉仕委員会 坂口会員

・「春の交通安全運動」の実施について、来る4月7日(月)午前9時30分～ 小樽駅前交番前 「交通安全一斉街頭啓発」当日多数の会員皆様のご参加をお願いいたします。

◎野球同好会 紺谷会員

「札幌ドーム球場練習試合及び谷内監督現役引退試合のご案内」

会員のみな様へ、めったにない機会です。応援に来られた皆様の会費は無料ですので大勢の参加を募ります。なお、集合時間に遅れますとドーム内には一切入りませんので時間厳守をお願い致します。お問い合わせ等は、野球同好会白石副監督までお願いいたします。

日時 4月14日(月)

集合時間17:30 入場18:00～(終了予定20:30)

※食事は各自早めにお取り下さい球場内は飲食できません。移動車も各自相談して下さい。

◎親睦委員会 阿部委員長

・この度、富永眞秀会員(会員親睦委員会委員：平成25.5.17入会)が4月1日付けで、築地へ転勤されます。つきましては、下記の通り、本願寺小樽別院主催で催されます送別会に、ご親交のありましたみな様と駆け付けたいと考えております。ご希望の方は、4月19日(土)までに、会員親睦委員会、阿部までご連絡いただけますようご案内申し上げます。

日時 平成26年4月25日(金) 18:00～

場所 グランドパーク小樽 (TEL21-3111)

会費 7,000円(記念品代含む)

■会員誕生祝 ■4月誕生の会員

- 4/5山吹会員 /8安部会員 /13大黒屋会員 /13北野会員 /13工藤会員 /20阿部会員 /25上野会員 /26坂口会員 /28佐藤(公)



いつまでもお元気で!

小樽市民国際交流会議(中間)報告会・慰労会

●松浦小樽市民国際交流会議企画委員長



小樽市民国際交流会議は、皆様方の協力の下で無事終了できました。感謝申し上げます。

岡崎年度“小樽南ロータリークラブ未来を語る夢会議”で示された提言に従い、青少年の方に対し、クラブの奉仕プロジェクト委員会（職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕、ロータリー財団）及びクラブ奉仕委員会を含め全員で行えるプロジェクトとして、小樽市民国際交流会議の開催を目指しました。

ロータリー財団の地区資金に応募し、小樽商大国際交流センターとの打合せは昨年4月頃からスタートいたしました。計画～開催まで約1年間費やしました。地区資金の通知が遅れ、援助金が決定し、実行委員会を立ち上げたのは9月11日になりました。その後南の単独開催から小樽、銭函RCと3クラブの合同開催となりました。第1回合同実行委員会は11月21日に開催いたしました。

その後2月13日まで6回の合同実行委員会が開催されました。参加者の募集は1月中旬から開始と遅れた関係で参加者募集はぎりぎりまで行い、名簿を作成する担当の関係委員の方には大変ご迷惑をお掛けいたしました。会議日の2月22日には運営委員の方には、早朝より準備頂き何とか開催にこぎつけました。

今回の活動の目的は

①小樽商科大学の留学生と青少年、市民とが交流を図り、世界理

解と平和を目指すこと。

- ②オピニオンリーダーとなりうる人材の育成。
- ③当クラブ全員参加の奉仕活動を通しクラブ員同志の意思疎通の向上
- ④公共イメージの認知度の向上
- ⑤小樽市に国際交流プラザ設立の働きかけ

結果として、

- ①留学生13名、高校生、大学生20名 在住外国人4名 市民31名69名の参加
- ②高校生は生徒会長の者を含め活発な人材が参加、海外留学の眼を開かせることができました。
- ③多くの会員の参加と協力を得ることが出来ました
- ④1月22日 道新、読売、小樽ジャーナル、2月22～23日の道新、小樽ジャーナル、STVテレビに報道されました。
- ⑤会議レポートを配布することにより、国際交流プラザの必要性の発信を行いたい

国際交流：A-2テーブル 阿部コーディネーター、日本の教育：B-2テーブル 鈴木セレクトアリー、小樽観光：C-2テーブル 永原コーディネーターの3名から、小樽市民国際交流会議の「問題点」「苦勞したこと」「次回に向けて」等のコメントをいただきましたが、誌面の都合上4月下旬に完成予定の「報告書」にて詳細を掲載させていただきます。

その後、荒田副実行委員長から「某テレビ局大河ドラマ」の登場人物を通しながらの感想を述べられまた「中間報告」の締めを見延会員よりいただきました。

慰労会 スナップ集



●乾杯の音頭
岡崎実行委員長

